

『当院における重症心身障害児(者)の入院動向調査』 お知らせ

1. 実施目的について

重症心身障害児(者)の入院管理は当院のようなセーフティネット系病院の重要な役割の一つで、国立病院機構の多くの病院で長期療養目的の患者さまを受け入れています。

当院における最近の重症心身障害児(者)の入院患者の動向をまとめ、今後の入院施設としての在り方、取り組み方について検討し、より患者様のニーズに合った支援体制を構築したいと思います。

2. 実施内容について

方法は、2005年4月1日から2020年3月31日新規で当院に入院された重症心身障害児(者)の患者様63名を対象とします。入院時年齢、入院前施設、重症度、入院前の当院への受診歴の有無、入院理由を調べ、近年と過去の変化を経時的に分析します。

カルテを実際に調べる作業を行う期間は、これより2020年12月末までです。

3. 研究代表者

丸箸圭子(医王病院 小児科 第4診療部長)

4. 調査対象期間

2005年4月1日から2020年3月31日新規で当院に入院された日を調査対象期間とします。

5. 個人情報およびプライバシーの保護について

それぞれの患者さまの個人情報は、個人が特定できないデータに変換された上でデータファイルを作成、保存、分析されます。この研究により、個人情報やプライバシーの漏洩や公開は生じません。

この研究の成果は、個人が特定できないデータとして学術的な場でのみ公表します。

6. 本研究に関するお問い合わせ

上記のように、個人情報やプライバシーを保護した状態であっても、調査対象となることを拒否される場合、また、この研究についてご質問がある場合には、下記までお問い合わせください。

医王病院 第4診療部長 丸箸 圭子

国立病院機構 医王病院病院長 駒井 清暢